

政策アンケート調査 (1/3)

政党名・会派名(都民ファーストの会 東京都議団)

それぞれの質問について、いずれか当てはまるものに○をして、理由等についてもお書きください。

質問1 都民に行きわたる実効的な物価高騰支援策

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案
これまでも、都において物価高騰対策としてキャッシュレス決済によるポイント還元、低所得世帯向けの商品券の送付などを進めてきました。影響の長期化を踏まえ、東京アプリを活用したポイント還元など、所得制限なしでの更なる対策が必要だと考えています。

質問2 東京都公契約条例の制定

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案
公共工事の現場における労働者の賃金確保、工事の質の確保、ダンピングの防止は大変重要です。そのため、これまでも、労務単価が確保されているかについての下請事業者へのアンケートや重層下請け構造の実態調査なども後押ししてまいりました。

質問3 災害対策、インフラ整備、住環境整備を通じた安心・安全な住生活を保障する制度確立

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案
都民の生命と暮らしを守るために、様々な施策を提案実現してきました。国や区市町村、民間事業者と連携を取りながら、耐震化の促進、木密地域の不燃化、マンション防災の強化、無電柱化、上下水道施設の耐震化、空き家の利活用などを一層推進すべきと考えています。

質問4 都内建設物施工にあたって多摩産材など国産材の活用と支援体制の確立

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案
森林の循環促進、機能維持、地球温暖化防止、スギ花粉の抑制、など様々な観点から、多摩産材の活用は重要です。私たちからも提案をし都では公共施設・民間施設での多摩産材利用支援、普及啓発、保育園での木育活動などを推進しています。また、地方と東京の共存共栄の観点から、多摩産材のみならず国産材の利活用も進めています。

質問5 国保組合への都費補助の増額と育成強化に対する育成・強化

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案
持続可能な建設業界の発展のためには、仕事の特性上健康リスクや災害リスクの高い現場を担っている組合員の皆様の健康保障が重要です。建設国保の運営安定化は、建設業の産業

基盤維持に繋がる重要な政策です。

政策アンケート調査 (2/3)

政党名・会派名(都民ファーストの会 東京都議団)

それぞれの質問について、いずれか当てはまるものに○をして、理由等についてもお書きください。

質問6 公的医療の社会的役割と機能向上にむけ、独法化された病院・病床の再公営化

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ **どちらとも言えない**

その理由、または具体的な政策・対案

行政的医療の持続的な提供体制を確保すること、患者満足度の向上を図るため、都立病院・公社病院は独法化されました。当初の目的が達成できているか引き続き注視してまいります

質問7 教科書代などを含む高等教育費の無償化や奨学金返済の負担軽減政策

回答 ① **賛成** ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

2024年度から高校授業料の実質無償化が所得制限無しでスタートいたしました。奨学金についてはまず教職や役所の技術職において、返済負担軽減を今年度よりスタートします。物価高騰など、経済状況が不透明な中で、さらなる教育の負担軽減が必要であると考えています。

質問8 都政における改正担い手三法の具体化、労働者と中小企業支援など建設産業支援

回答 ① **賛成** ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

皆様からいただいたお声を踏まえて、工期の適正化、週休二日制の確保、重層化、下請け構造における賃金の実態調査など進めてきました。東京都では2024年7月に東京都社会的責任調達指針を策定しました。担い手三法とも連動しながら、担い手確保・育成に向けた環境整備や労働条件の改善を一層推進して参ります。

質問9 横田基地などでのオスプレイ訓練の中止、PFASの徹底究明

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ **どちらとも言えない**

その理由、または具体的な政策・対案

関係自治体の皆様のお声を踏まえて、まずは国において検討すべき事項と考えています。PFAS汚染については水質調査を推進しているところです。

質問10 国に対して、消費税減税を求める意見書の提出

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

国において検討すべき事項であり、その状況を見極める必要があると考えています。

政策アンケート調査 (3/3)

政党名・会派名(都民ファーストの会 東京都議団)

それぞれの質問について、いずれか当てはまるものに○をして、理由等についてもお書きください。

質問11 国に対して、適格請求書保存方式(インボイス制度)廃止を求める意見書の提出

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

皆様から頂戴したお声を基に、国に対してインボイス制度の見直しを求めてきております。

質問12 アスベスト除去工事への助成制度の創設

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

都は令和4年度から、アスベスト調査や除去工事等へ補助を行う区市町村への補助を開始し、民間におけるアスベスト飛散防の促進を図っています。補助対象工事や、適用される区市町村を拡大していくことが必要であると考えています。

質問13 アスベスト関連疾患の早期発見・被災者救済に向けた施策

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

アスベスト対策は、建築物の解体・改修時の飛散防止対策と健康被害者の救済制度を両輪として進めることが重要です。アスベスト含有建材の適切な調査と除去のための補助制度も充実してきました。健康被害救済制度についての情報提供も行っています。

質問14 国に対して、建設アスベスト被害者救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書の提出

回答 ① 賛成 ② 反対 ③ どちらとも言えない

その理由、または具体的な政策・対案

自治体の財政状況に左右されることの無いよう、国による対応強化が必要と考えます。意見書の提出も重要な意義がありますが、具体的な提案内容や財源の裏付けまで含めた効果的なアプローチが大切であると考えています。